



CHANDLER™
LIMITED



TG2

Pre Amp / DI

取扱説明書



www.umbrella-company.jp

* この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

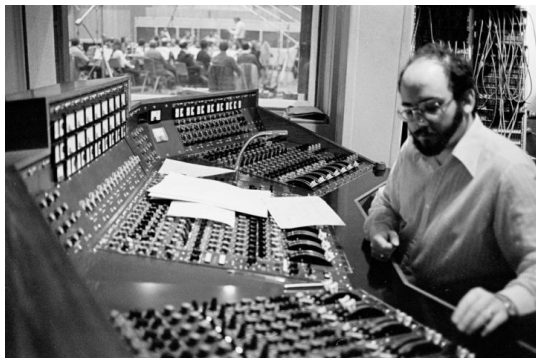
無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

TG シリーズについて

Chandler Limited の TG シリーズは、あの EMI/ABBEY ROAD STUDIO で使用されていた EMI TG コンソールを厳選された St.Ives トランスや Elma のステップゲイン・コントローラーなどの英国産オリジナルパーツによって忠実に再現しています。

オリジナル TG コンソールは EMI Research Laboratories により開発され、1967 年に完成した TG コンソールの MK I バージョンは、ロンドンの ABBEY ROAD スタジオに設置されました。真空管タイプの 10 インプット/4 バス・ミキサーに代わって、この優れた 24 トラック/8 バス・ミキサーはソリッド・ステート・デザインとして始めて ABBEY ROAD スタジオに導入されたミキサーとなりました。各チャンネル毎に LIMITER/COMPRESSOR が搭載され、全てのインプット/アウトプットはトランス・バランス、ステップゲインによる高音質、優れた機能と音質は EMI/ABBEY ROAD の作品の音質を大きく向上させました。その後この優れたコンソールはヨーロッパ各地、アメリカなどに設置されましたが、EMI による完全限定生産であった為、台数が少なくまさに希少価値の幻の銘器となりました。その後 TG コンソールはバージョンを MK II、III と進化し、現在でもその素晴らしいサウンドを様々な CD の中で聞くことができます。

1960 年代後半から 1970 年代、あの『ABBEY ROAD』などのビートルズ後期作品～各メンバーのソロワークス、ピンクフロイドの『狂気』、ローリングストーンズの『SOME GIRLS』その他数々のプリティッシュ・サウンドの名盤に刻まれた愛すべき、温かいアナログの質感は TG コンソールにしか成し得なかった永遠のサウンドと断言できます。また現在のミュージック・シーンにおいても、OASIS、MANIC STREET PREACHERS、TEXAS、TRAVIS、TINA TURNER などのアルバムでその色あせない究極のアナログ・サウンドを聴くことができます。また 1990 年代に発売された BEATLES の『Anthology』シリーズのリマスタリング作業には、ABBEY ROAD スタジオのジェフ・ジャレット所有のオリジナル TG1 コンソールが使用されています。



TG2 について

あの EQ マガジンをして『NEVE と API の融合的なサウンド』と言わしめた 2ch 仕様の<BEATLES> ヘッドアンプ。EMI による TG コンソールは Abbey Road Studios のビンテージ・サウンドの代名詞でもあり、ワイド・オープンでアナログライクな質感が魅力です。NEVE よりも広大なダイナミック・レンジに加えて、あの API サウンドの特徴でもある<パンチの効いた>サウンドキャラクターが、見事に融合。程よい倍音成分が全ての音を心地よく包み込み、INPUT と OUTPUT の調整だけで幅広い質感をコントロール。5dB~75dB のステップゲインを採用し、楽器入力も可能です。

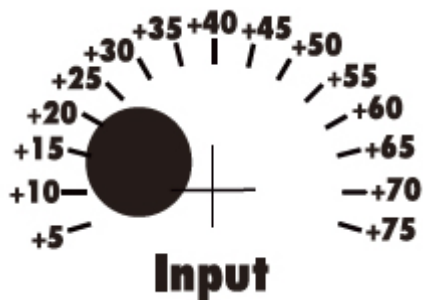
今、引き継がれるべき伝説のブリティッシュ・サウンドがここにあります！



コントロールについて

• INPUT GAIN CONTROL

高音質を実現する、音質ロスが極小な 5 dB ステップゲインによる、インプットゲインです。5dB から 75dB のゲインレンジを持っているので十分なゲインを持つことが可能です。通常のビンテージ・ヘッドアンプと違い、ゲインが 5dB からスタートしている（NEVE などは 20dB から）ので、クローズマイキング時に PAD を使わずにインプットゲインを細かく調整できるでしょう。



• OUTPUT

OUTPUT コントロールは最終のアウトプット・ステージの前に設けられており、最終ゲインのアジャストが可能です。

• 48V switch

48V ファントム電源を供給します。ご使用になられるマイクロホンの説明書に従ってご使用ください。周辺機器、マイクロホンにダメージを与えないようご注意ください。リボンマイクにはご使用なさないでください。

• PH switch

音源の位相（フェイズ）を逆転させます。

・ DI switch

フロントパネルに配置されている、楽器入力用フォーンジャックからの入力と、リアパネルの XLR マイク入力の切替スイッチです。どちらか一方の入力に何も接続していない場合は、このスイッチを MUTE スイッチとしてご利用いただくことも可能です。

・ IMPEDANCE switch(300)

300Ωと 1200Ωでインピーダンスを切り替えます。

・ SUM ON / SUM OFF

両側のチャンネルの信号をミックスして、両方の出力に送ることができます。SUM ON ポジションが選択されている場合には両チャンネルの音がミックスされ、両チャンネルとも同じ信号を出力します。通常のデュアルチャンネルのマイクプリアンプとしてご利用になる場合には SUM OFF ポジションでお使いください。

サウンドメイキングについて

★Vintage Limiting

TG2 はシンプルなコントロールながら、実に多彩なサウンドを INPUT と OUTPUT の調整だけで作り出すことが可能です。INPUT ゲインを多少オーバーロード気味に設定し、OUTPUT で絞り気味にすることで良質な 3 次倍音を加えたり、良質の歪み感を加えることも可能です。アグレッシブなサウンドから、オープンでスムーズな心地よいサウンドまで自在にコントロール可能です。

CHANDLER LIMITED®

TG2 コネクション

【リアパネル】

- ・ XLR 入力×2 (入力インピーダンス 1.2k オーム)
- ・ XLR 出力×2
- ・ 4ピンXLR = 専用パワーサプライ (別売) を接続します

*パワーサプライは別売の PSU-1 を使用します。



【フロントパネル】

- ・ フォン端子入力×2 (入力インピーダンス 100K オーム)

* 全てのコネクションは2番ホットです。

